

環境 みらい

2015



発行所

NPO法人環境みらい下関

〒751-0847 下関市古屋町一丁目18番1号

Tel (083) 252-7220

Fax (083) 252-7222

www.kankyo-mirai.jp

vol.145

contents

- 巻頭コラム「心もエコで、暑い夏を涼しく快適に！」
- 7月のリサイクル教室のご案内
- 環境部だより
- 菜の花プロジェクト

monthly column

「心もエコで、暑い夏を涼しく快適に！」

大瀬 隆博

皆様こんにちは。今は夏真っ盛りといったころでしょうか？

私は毎年『緑のカーテン』に挑戦しています。といっても大掛かりではなく自宅のベランダに小さなプランタを置いて窓半分を覆い隠す程度のもので、『緑のカーテン』の効果もそうですが、毎日水やり、成長を眺めているだけで癒されます。わたしは“ヘチマのカーテン”に挑戦していますが、希に大きな身を付けたときはとても感動します。“緑”は心にいいですね。まさに「体」にも「お家」にもエコなのではないでしょうか？



ところで、皆様は「3R+R」という言葉をご存知ですか？「削減：Reduce（リデュース）」、「再使用：Reuse（リユーズ）」、「再生利用：Recycle（リサイクル）」+「拒否：Refuse（リフューズ）」。ごみ減量を考える上で重要なキーワードです。紙面の関係で詳細は割愛しますが、今回は「Recycle」をテーマに進めたいと思います。

さて『緑のカーテン』ですが、育て方はとても簡単です。（ここでは省略しますが）この時使用する配合土などの“土”を「リサイクル」したもので賄うことができればさらにエコ活動のポイントアップですね。実はそれほど難しくありません。ご家庭で排出された生ごみを使用します。一度発酵したものを土と混ぜることで堆肥となります。“ダンボールコンポスト”を使用すれば低コストで挑戦できます。ちょっとお金をかけて家庭用などの「生ごみ処理機」を使用すればもっと手軽に作れますし、最近では“ごみ集積場”に小規模の「業務用生ごみ処理機」を設置して共同利用している自治体様もあるようです。ご興味のある方は、「NPO 法人環境みらい下関」様にお問い合わせ頂けますとご希望の情報をご提供頂けます。



収集されるごみの約4割は“生ごみ”と言われております。ご存知のように紙やプラスチックはリサイクルが進んでいます。生ごみもまたリ

サイクルされると発生するごみのほとんどがリサイクルできることとなります。再生時には自然エネルギーを使用することで究極のエコが実現出来るのではないのでしょうか？少し大きさに書きましたが、近い将来「ごみ0」社会が実現できるものと信じております。

最後に、誰でもできるエコ活動の一つ。皆様がご家庭で日々出される“生ごみ”、最後に一絞りしてください。ある自治体様の試算では50g/回の削減効果があるそうです。たかだか50gかもしれませんが、ごみ処理費用「1kg=40円」として、1年365日、各ご家庭（〇〇万世帯）が行うと…計算してみてください。とても地味ですが、効果は大きいでしょう？

(2015.6.20)

7月のリサイクル教室のご案内

曜日	日時	講座名 講師名	講座内容
火	7日 10～14時	組みひも 津森 美智子	古布及び毛糸などを利用して、帯締めや各種ヒモ類を作ります。 持参する物:材料代 400円・裂き布・毛糸など・昼食 定員:10名
	14日 10～14時	廃食油で石鹸づくり 福井 和恵	環境にやさしい手作り石けんを作ります。 持参する物:材料代 150円・エプロン 定員:20名
	14日・28日 13～15時	和服のリサイクル 芳川 妙子	古着物や古帯を利用して、オリジナル作品を作ってみませんか。 持参する物:材料代 400円・ゆかた・着物・帯・裁縫道具 定員:15名
	14日・28日 10～12時	着付け 末永 由紀子	「着る」を貴方の目的やペースに応じてご指導致します。 持参する物:材料代 400円・着物・帯・その他小物 定員:10名
水	1日・15日 10～12時	布あそび 森田 芙路恵	古和洋服を利用して貴方の生活に役立つものを作ります。 持参する物:材料代 400円・不用の布・裁縫道具 定員:20名
	15日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	持参する物:材料代 400円・30cmものさし・はさみ・洗濯バサミ 2個 綿で縦布(幅 10cm、長さ 60cm)34本 (幅 9cm、長さ 80cm)1本 (幅 2cm、長さ 35cm)4本 (幅 6cm、長さ 45cm)1本 定員:16名 17日と2日間できる方限定。
	22日 10～14時	組みひも 津森 美智子	古布及び毛糸などを利用して、帯締めや各種ヒモ類を作ります。 持参する物:材料代1か月 400円・裂き布・毛糸など・昼食 定員:10名
木	2日・16日 10～14時	古布で小物 永岡 ハツエ	古布で「季節の小物」を作ります。 持参する物:材料代 400円(材料代別)・裁縫道具・手芸用ボンド・軽食 定員:25名(2日間参加できる方限定)
	9日・23日 13～15時	毛糸で小物 内田 チズ子	最初はアクリル毛糸でタウンを作ります。 持参する物:材料代 400円・アクリル毛糸・カギ針 6～7号 定員:20名
	9日・23日 13～16時	表具 森 宏司	掛け軸や色紙掛けを作ります。 持参する物:材料代 400円(材料代別) 定員:5名(2日間参加できる方限定)
	9日・23日 10～12時	パッチワーク 小笠原 典子	ミニタペストリー・バッグ・小物などを作ります。 持参する物:材料代 400円・裁縫道具・材料のハギレ 定員:25名
金	3日・17日 10～12時	裂き織り 小笠原 典子	木綿や絹の古着を裂いて、バッグ・インテリアグッズを作ります。 持参する物:材料代 600円・木綿や絹の古着・ハサミ 定員:9名 ※織機持参者可※材料代は同じです
	17日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	15日の続きから編みます。 2日間参加できる方限定。
	24日 10～14時	エコクッキング 家根内 清美	持参する物:材料代 600円・エプロン・三角巾・筆記用具 定員:20名 場所:山口合同ガス ひまわり館 下関市本町三丁目 1-1 締切り:7月17日(金)
土	4日・18日 10～12時	布のリフォーム 高田 和代	古い着物や衣類を蘇らせ、自分だけの一着を作ります。 持参する物:材料代 400円・裁縫道具・解いた服や着物 定員:15名
日	12日・26日 10～12時	ガラス工芸 木下 照親	ガラスに砂を吹き付け削り、オリジナル絵柄作品を作ります。 持参する物:材料代:1回 400円・ガラス製のコップ・鉛筆 定員:10名

◎教室の申込み方法◎

7月1日(水)午前10時～電話受付を開始します

<申込みが少数の場合及び、講師の都合等により中止や延期になる場合がありますので、ご了承ください>



美化美化(ぴかぴか)大作戦実施中

今年で8回目となる「しものせき美化美化(ぴかぴか)大作戦」を現在実施しています。美化美化(ぴかぴか)大作戦は、地域住民が行う美化清掃活動を支援するとともに、環境月間の6月に美化・啓発として一斉清掃を行う「美化美化(ぴかぴか)キャンペーン」を開催しています。皆さんも、美化美化(ぴかぴか)大作戦に参加して、一緒に下関の街を☆ぴかぴか☆にしませんか？

●美化美化(ぴかぴか)大作戦

美化美化(ぴかぴか)大作戦は、事前に登録していただくことで、自治会や学校、ボランティア団体、企業などが公共用地を清掃する際に、軍手やごみ袋の資材を提供しています。

対 象 自治会、学校、ボランティア団体、企業など

活動期間 2月29日まで

申込み 12月28日までに、参加申込書を郵送、ファックス、Eメール、または持参でクリーン推進課へ

Fax : 252-1956

E-mail :

pikapika@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

※ 各総合支所市民生活課への提出もできます。参加申込書はクリーン推進課、各総合支所の窓口にて用意、市ホームページからもダウンロードできます。

実績報告 最終の活動終了後30日以内または3月10日のいずれかの早い日までに実績報告書の提出をお願いします。

昨年の美化美化(ぴかぴか)大作戦には、102団体・延べ31,243人が参加し、約137トンのごみが回収されました。



●美化美化(ぴかぴか)キャンペーン

美化美化(ぴかぴか)キャンペーンは、ボランティア団体、企業、周辺自治会などが協力して、一斉清掃を行うものです。

今年は蛍の鑑賞シーズンに入る前の5月24日(日)に、豊田町の道の駅「蛍街道西ノ市」周辺において、毎年行われている豊田はたる街道一斉清掃と合同で開催しました。当日は、30団体、個人参加の方を含めて267名の市民の皆さんに参加いただき、燃やせるごみ約25kg・燃やせないごみ約10kgを回収することができました。



また、10月に「ねんりんピックおいでませ!山口2015」が市内各所で開かれることから、大会の1月前に美化美化(ぴかぴか)キャンペーンを再度開催し、各会場周辺を☆ぴかぴか☆にして全国から集まる参加者を気持ちよくお迎えする予定です。

日 時 9月20日(日)

場 所 海峡メッセ周辺

弓道会場周辺(北運動公園)

なぎなた会場周辺(市体育館・向洋グラウンド)

サッカー会場周辺(乃木浜総合公園)

ボウリング会場周辺(東大和町)

開始時間、申し込み方法等詳細につきましては、決まり次第、市報・市ホームページによりお知らせします

●問い合わせ先

クリーン推進課 TEL 252-7165

菜の花プロジェクト 第2弾



清末千房実習田での観察会(4月14日)で描かれた名池小学校5年生よるスケッチは環境みらい館3階に展示しています。



撮影 平成27年6月4日

エコペンもみんなの様子を見にきてくれました。菜の花は刈取り、乾燥後、さやから菜種を取り出すために、足で踏み、唐箕(とうみ)という道具を使って種を取り出しました。



船本さんに唐箕(とうみ)の使い方を指導していただきました。ここで使われた唐箕は昭和11年製造です。唐箕は風力で、種とゴミや鞘などを分ける農具です



収穫された菜種は147リットルでした。収穫が終わった実習田、2回の菜の花栽培有難うございました。この後は大豆の栽培の予定です。



6月10日撮影



落ちこぼれた種から芽がたくさん出ています

しものせき環境みらい館

【ご利用案内】

開館時間 10:00-17:00

休館日 月曜日 (祝日の場合は開館し翌日休館)

交通案内 バス下関方面「稗田中央」より徒歩3分 川棚方面「垢田」より徒歩5分

〒751-0847 下関市古屋町一丁目18番1号

TEL083-252-7220 FAX083-252-7222

URL:<http://www.kankyo-mirai.jp> Mail:eco@kankyo-mirai.jp

